







男女平等のために努力を重ねた先駆者たちの「言葉」を堀井桃蓮さんによる書で紹介した、月刊『We learn』の連載「未来を創るあなたへ」をパネルにしました。

その言葉に込められた思いをひとつずつ丁寧に汲みとり、書で表され た作品は見る人をエンパワーし、未来につながる力となるでしょう。

内容 11枚<書パネル10枚、説明パネル1枚>

仕様B3 縦(縦 51.5 cm×横 36.4 cm)アルミフレーム(展示用ひも付)

( ) 貸出料 11 枚セット 20,000 円(税込、送料別) バラ 1 枚 2,000 円(税込、送料別)

🔵 展示期間 2週間以内

※2週間を超える場合はご相談ください。

貸出対象 男女共同参画やジェンダー平等、SDGsなどをテーマとする、 非営利目的の事業に使用する団体等(自治体、市民活動団体、学校など)。

人からのメッセ

# 🤵 パネルリスト

1	「ひとは性の奴隷となることなく主人となって生きてほしい」	久布白落實
2	「権利の上に眠るな」	市川房枝
3	「新しい植物が芽生えるには一粒の種が砕かれねばならないのだ」	津田梅子
4	「世の中の習慣なんてどうせ人間のこしらえたものでしょう」	高村智恵子
5	「女が女の味方をしないでどうしますか」	長谷川時雨
6	「わたしがわたしとして生きることを許して欲しい そうすれば満足して生きられます」	アンネ・フランク
7	「個人的なことは政治的なことである」	キャロル・ハニッシュ
8	「とびこえよ その囲いを」	ベル・フックス
9	「男も女も自分ではたらいて食べて、 わたくしはぼくはという一人称で語るべきだと心底思いました」	吉武輝子
10	「婦人学級は新しい時代のものの考え方を身につけて行動力をもつ女性 の自立によって男女平等を実現しようとする方向をもつ学習である」	塩ハマ子
11	タイトル・説明パネル	



#### 題字·書



堀井 桃蓮さん ほりい とうれん 書家

古典文学と現代墨書の講座を開く書家。 雅号の「桃」は、「椿それも梅もさなりき 白かりき わが罪問わぬ色 桃に見る」 (与謝野晶子)という和歌に因む。

### 来場者の声

有名な言葉ばかりですが、書での表現が言葉に合っていて、 気持ちに迫るような展示でした。

久しぶりに再会した「ひと言」に感情が揺さぶられました。 \*生きるための学びを…"の気持ちを頂きました。

男女平等を願う先輩たちからのメッセージ。過去から今は どんな風に見えているのか…背筋が伸びる思いがしました。

## お申込み方法

当財団 HP から、申請書をダウンロードして、 メール・FAX でお送りください。

パネル案内ページ→



公益財団法人

# 日本女性学習財団



暮らしや社会に潜む ジェンダーをイラス トで描いたパネルシ リーズです。





- ■〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 5階
- T E L: 03-3434-7575 F A X: 03-3434-8082
- ■E-mail jawe@nifty.com ■https://www.jawe2011.jp